

SIGMACOVER™ 280 LT

シグマカバー 280 LT

説明

ピュアエポキシテクノロジーに基づく、ユニバーサルエポキシ防食プライマー (下塗り) 塗料

特長

- ・ バラストタンク、デッキ、外舷部、居住区、外板及びカーゴオイルタンクに適したユニバーサルエポキシプライマー
- ・ 防食塗装システム鋼板用、多目的エポキシプライマー (下塗り) 塗料
- ・ 鋼板及び亜鉛めっき面に対する付着性に優れている
- ・ 塗装作業性に優れている
- ・ 耐水性及び防食性に優れている
- ・ 溶接部やエポキシ塗装損傷部のタッチアップに適している
- ・ (ほとんどの) 2液性エポキシ及びポリウレタン樹脂系塗料で再塗装が可能
- ・ 陰極防食システムに対応
- ・ -10°C (14°F) まで硬化可能

色相及び光沢

- ・ イエロー/グリーン
- ・ エッグシェル (半ツヤ)

10°C (50°F)での基礎データ

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.4 kg/l (11.7 lb/US gal)
固形分 (容量)	57 ± 2%
VOC (供給時)	最大 332.0 g/kg (Directive 1999/13/EC, SED) UK PG 6/23(92) Appendix 3: 最大 438.0 g/l (約 3.7 lb/US gal)
推奨膜厚	50 - 100 µm (2.0 - 4.0 mils) 塗装仕様による
理論塗布量	11.4 m²/l - 50 µm (457 ft²/US gal - 2.0 mils) 5.7 m²/l - 100 µm (229 ft²/US gal - 4.0 mils)
指触乾燥	3 時間
塗装インターバル	最短: 8 時間 硬化時間表を参照
完全硬化	7 日
貯蔵安定期間	基剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

- 追加データ参照 - 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

SIGMACOVER™ 280 LT

シグマカバー 280 LT

推奨素地調整 及び 被塗面温度

没水部

- 鋼板又は認可されていないジンクシリケートショッププライマー鋼板; ブラスト処理 ISO-Sa2½、表面粗度 30 - 75 µm (1.2 - 3.0 mils)
- 認可されたジンクシリケートショッププライマー鋼板; 溶接部及びショッププライマー損傷部はブラスト処理 ISO-Sa2½、表面粗度 30 - 75 µm (1.2 - 3.0 mils)、又はパワーツール処理 SPSS-Pt3

IMO-MSC.215(82) バラストタンクに対する要件

- 鋼板; ISO 8501-3:2006 グレード P2、最低 2 mm (0.079 in) ラウンドエッジ又は3パスグラインダーでエッジ処理する
- 鋼板又は認可されていないジンクシリケートショッププライマー鋼板; ブラスト処理 ISO-Sa2½、表面粗度 30 - 75 µm (1.2 - 3.0 mils)
- 認可されたジンクシリケートショッププライマー鋼板; 溶接部及びショッププライマー損傷部はブラスト処理 ISO-Sa2½、表面粗度 30 - 75 µm (1.2 - 3.0 mils); [1] IMO 認定ショッププライマー; 追加要件なし; [2] IMO 認定のないショッププライマー; ブラスト処理 ISO-Sa2 ショッププライマーを少なくとも70%除去、表面粗度 30 - 75 µm (1.2 - 3.0 mils)
- ダストサイズ「3」、「4」、「5」の場合、ダスト量1、細かいサイズクラスは鋼板表面上において拡大鏡なしで目視確認できた場合、除去する (ISO 8502-3: 1992)

暴露部

- 鋼板; ISO-Sa2½での前処理が望ましい、表面粗度 40 - 70 µm (1.6 - 2.8 mils) 又は ISO-St3 相当
- ショップ鋼板; SPSS-Pt3で前処理
- 亜鉛めっき鋼板はスweepブラスト処理又は目粗しすること
- 亜鉛めっき鋼板は油分、塩分及び異物等の付着がなく清浄であること

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は -10°C (14°F) ~ 15°C (59°F)
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと
- 塗装中の環境温度 -10°C (14°F) まで可能であるが、硬化には時間を要し、気温が上昇すれば完全硬化する
- 塗装中の相対湿度は 85% 以下

塗装システム

- 没水部及び水線部の防食システム - SYSTEM SHEET 3101
- 水線部及び外舷部のシステム - SYSTEM SHEET 3102
- デッキのシステム - SYSTEM SHEET 3103
- 居住区及びデッキ艙装品のシステム - SYSTEM SHEET 3104
- 内面のシステム - SYSTEM SHEET 3105
- バラストタンクのシステム - SYSTEM SHEET 3106 (spec. 7.8) 8)
- カーゴホールドのシステム - SYSTEM SHEET 3107
- その他雑箇所のシステム - SYSTEM SHEET 3108



SIGMACOVER™ 280 LT

シグマカバー 280 LT

使用上の注意

混合比 (容量): 基剤 : 硬化剤 = 80 : 20 (4:1)

- 攪拌後の塗料温度は10°C (50°F) より高温であること。適合する塗料温度に満たない場合は粘度調整のため、さらにシンナーの添加が必要になる。
- 過剰なシンナーの添加は塗料のタルミ性の低下、乾燥の遅延を引き起こす
- シンナーは基剤と硬化剤攪拌後、添加すること

熟成時間

なし

可使時間

8 時間 (10°C (50°F))

注意点: 追加データ参照 – 可使時間

エアスプレー塗装

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

0 - 10%、(規定膜厚や塗装条件による)

チップサイズ

1.5 - 2.0 mm (約 0.060 - 0.079 in)

2次圧

0.3 - 0.4 MPa (約 3 - 4 bar; 44 - 58 p.s.i.)

エアレススプレー塗装

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

0 - 10%、(規定膜厚や塗装条件による)

チップサイズ

約 0.46 mm (0.018 in)

2次圧

15.0 MPa (約 150 bar; 2176 p.s.i.)

SIGMACOVER™ 280 LT

シグマカバー 280 LT

刷毛/ローラー塗装

希釈シンナー
シンナー添加不要

希釈率
必要な場合 5% 以内なら THINNER 91-92 添加可能

洗浄用シンナー
THINNER 90-53

追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
50 µm (2.0 mils)	11.4 m ² /l (457 ft ² /US gal)
75 µm (3.0 mils)	7.6 m ² /l (305 ft ² /US gal)
100 µm (4.0 mils)	5.7 m ² /l (229 ft ² /US gal)

注意点: 刷毛塗り最大膜厚: 50 µm

DFT 75 µm (3.0 mils) までの塗装インターバル							
重ね塗り塗料	インターバル	-10°C (14°F)	-5°C (23°F)	0°C (32°F)	5°C (41°F)	10°C (50°F)	15°C (59°F)
その他塗料: 塩化ゴム、ビニル、 アルキド系塗料	最短	24 時間	16 時間	12 時間	8 時間	4 時間	3 時間
	最長	10 日	10 日	7 日	4 日	4 日	4 日

注意点:

- 被塗面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること
- 光沢仕上げには対応する下塗り処理が必要である

DFT 75 µm (3.0 mils) までの塗装インターバル							
重ね塗り塗料	インターバル	-10°C (14°F)	-5°C (23°F)	0°C (32°F)	5°C (41°F)	10°C (50°F)	15°C (59°F)
さまざまな2液性エポキシ 及びポリウレタン塗料	最短	48 時間	24 時間	16 時間	12 時間	8 時間	6 時間
	最長 (直射日光に 暴露)	2 ヶ月	2 ヶ月	2 ヶ月	1 ヶ月	1 ヶ月	1 ヶ月
	最長 (直射日光に 暴露しない)	3 ヶ月	3 ヶ月	3 ヶ月	2 ヶ月	2 ヶ月	1 ヶ月

注意点: 被塗面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること



SIGMACOVER™ 280 LT

シグマカバー 280 LT

DFT 75 µm (3.0 mils) までの硬化時間

被塗面温度	指触乾燥	ハンドリング可能	完全硬化
-10°C (14°F)	20 時間	32 時間	21 日
-5°C (23°F)	10 時間	16 時間	14 日
5°C (41°F)	5 時間	6 時間	9 日
10°C (50°F)	3 時間	4 時間	7 日
15°C (59°F)	2 時間	3 時間	5 日

注意点: 塗装中及び硬化中は十分な換気を行うこと (INFORMATION SHEET 1433 及び 1434 参照)

可使時間 (塗装可能粘度)

混合塗料温度	可使時間
5°C (41°F)	10 時間
10°C (50°F)	8 時間

安全予防策

- 塗料と推奨シンナーについてはINFORMATION SHEET の1430, 1431 及び製品安全データシート(SDS) を参照
- 本製品は溶剤型塗料のため、スプレーミストや蒸気の吸引、塗料の皮膚、眼への接触に注意

ワールドワイド対応

PPG Protective and Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。

しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。

その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

参照

換算表	INFORMATION SHEET	1410
プロダクトデータシートの説明	INFORMATION SHEET	1411
安全対応	INFORMATION SHEET	1430
閉鎖環境での安全と健康安全、爆発危険性 - 毒性	INFORMATION SHEET	1431
閉鎖環境での安全作業	INFORMATION SHEET	1433
換気方法	INFORMATION SHEET	1434
鋼板の洗浄と除錆	INFORMATION SHEET	1490
鉱物性研磨材の仕様	INFORMATION SHEET	1491
相対湿度 - 被塗面温度 - 環境温度	INFORMATION SHEET	1650
PPG Protective & Marine Coatings Ballast Tank Working Procedure New Building		



SIGMACOVER™ 280 LT

シグマカバー 280 LT

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づくいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていることを前提とします。購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な (過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく) 損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。

PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。

PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答かに関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。

製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、

購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。

PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。

適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス製品) の最新データシートは、www.ppgmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

塗装する国により以下のバージョンが使用可能です:

製品コード	色相	社内整理番号
181451	yellow/green	4009002200 (144497 基剤, 181453 硬化剤)